

PC-Mapping 交換データフォーマット



Ver 1.00

仕様書

2004年8月10日
Mapcom

概要

「PC-Mapping 交換データフォーマット」は XML をベースに記述したテキスト形式の文書で、PC-Mapping で使用されるプロジェクトやデータベースなどを記述する

「PC-Mapping 交換データフォーマット」では、指定なしの（デフォルトの状態でのよい）場合は、その多くの要素や属性は省略できる。

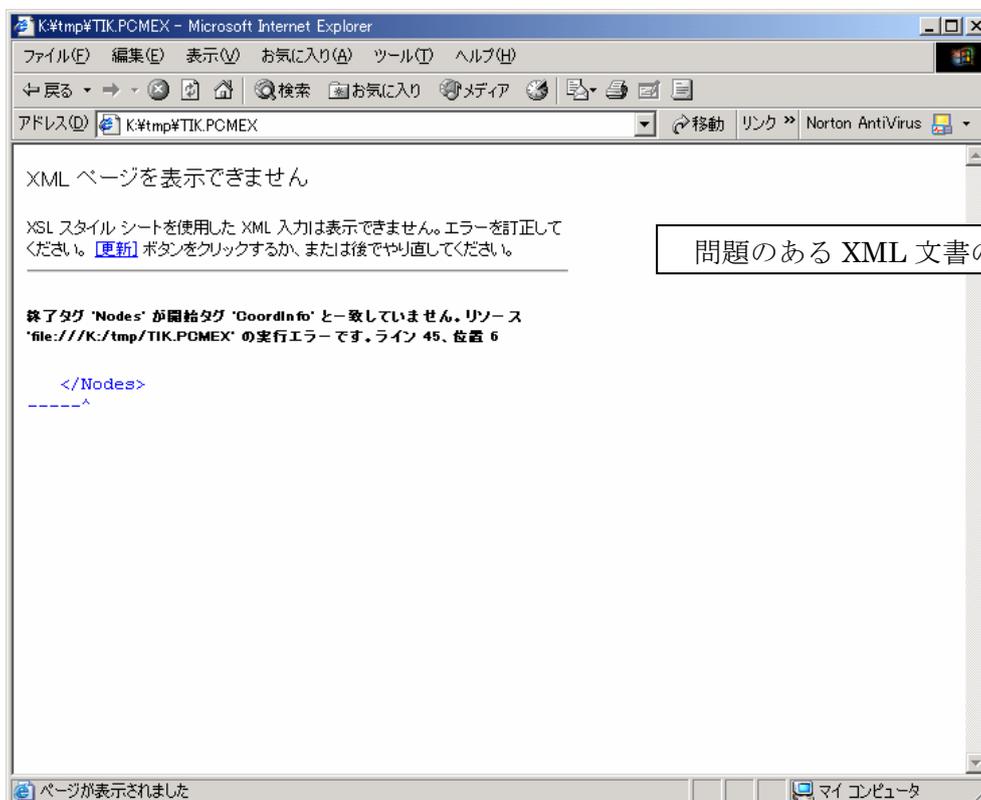
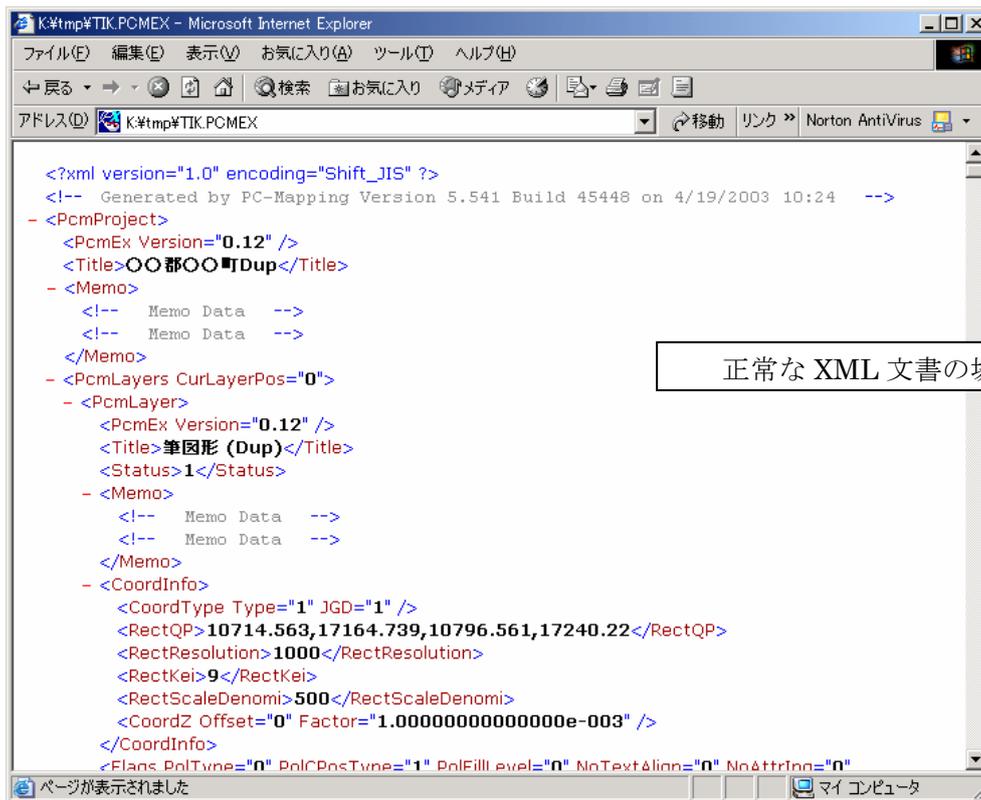
例えば、

```
<?xml version=' 1.0' encoding=' Shift_JIS' ?>
<PcmProject>
  <PcmLayers>
    <PcmLayer>
  </PcmLayer>
  </PcmLayers>
</PcmProject>
```

だけでも、1つのレイヤをもつプロジェクトが生成できる、もちろん、タイトルもレイヤの座標系も設定されていないので、それらもデフォルトとなり、また、ベクタ、属性要素もいっさいない空のデータとなるが、それでも、「PC-Mapping 交換データフォーマット」としては、“正しい”書式となる。

逆に、xml 文書としてタグが一致しないなどの文法的エラーがある場合は、「PC-Mapping 交換データフォーマット」としては“正しくない”書式であり、データの復元は保証されない。PC-Mapping は読み込み時には、検知したエラーや警告情報をメッセージウィンドウに表示する。また、作成された文書が xml 文書として問題ないかは、インターネットエクスプローラーにその文書を表示させて確認することができる

「PC-Mapping 交換データフォーマット」は xml 文書としては、DTD を持たないいわゆる「整形形式」の xml 文書



サポートされる項目

一般にプロジェクトとして “.pcm” に格納される情報の大半はこの交換フォーマットで記述できる、サポートされないものは以下のとおり

- ・ ビューの状態（ウィンドウサイズ、初期表示領域など）
- ・ 印刷設定、印刷設定登録情報
- ・ OpenGL(3D)プロジェクト
- ・ ウィンドウ表示されたパレットウィンドウの情報

で、これらは、交換されるべきデータというよりは、PC-Mapping 上での表現情報などである。

また、現状、

- ・ TIN データ

に関してもサポートされない

イメージとメタファイル (*イメージデータの処理 (*メタファイルデータの処理

イメージデータは、モノクロ画像に関しては TIFF (CCITT G4 圧縮)、その他の画像に関しては PNG ファイルにして専用のフォルダに保存され、PC-Mapping 交換データとしてはそのファイル名が記述される。メタファイルは “.emf” のメタファイルファイルとして専用のフォルダに保存され、PC-Mapping 交換データとしてはそのファイル名が記述される。

(*専用フォルダとは、たとえば、交換ファイル自体が “abc.pcmex” と保存される場合、そのフォルダに “abc.Images” というフォルダが作成される

主要要素

<PcmProject>	". pcmex" ファイルのルート要素	プロジェクトデータの記述
<PcmLayers>		レイヤデータの記述
<PcmLayer>	". ndvex" ファイルのルート要素	個別レイヤデータの記述
<PcmDbs>		DBデータの記述
<PcmDb>	". ndvex" ファイルのルート要素	個別DBデータの記述
<PcmImage>		イメージデータの記述
<RenderParams>		描画パラメータの記述
<PcmDispMode>		表示モードの記述
<PcmHMeshProject>		標高メッシュプロジェクトの記述
<PcmHMesh>		個別の標高メッシュデータの記述
<PcmPicture>		背景ピクチャデータの記述
<PcmQShape>		クイックシェイプデータの記述
<CoordInfo>		座標系データの記述
<PcmWaLine>		広域ベクタ情報
<PcmWvecSlot>		広域ベクタスロット情報
<PcmWaLine>		広域イメージ情報
<PcmWaLayer>		広域イメージレイヤ情報
<BkProjects>		背景プロジェクト情報
<BkProject>		個別の背景プロジェクトの記述

(* 必須)

の項目は、上位の要素が有効になるためには必須の要素、属性であることを示している

PcmProject

- <PcmProject> プロジェクト（これがルート要素となる）（*必須）
- <Title> タイトル
- <Memo> メモ（CDATA形式で格納）

- <PcmLayers> レイヤ情報（*必須）
 - <PcmLayer> 各レイヤの数だけ記述される 最低1つは（*必須）
- <RootLayerFolder> レイヤのルートフォルダ
 - <LayerFolder> レイヤのサブフォルダ、階層的に記述される
 - <LayerItem> フォルダに所属するレイヤの数だけ記述される
- <PcmDbs> 属性DB情報
 - <PcmDb> DBの数だけ記述される
- <RootDbFolder> DBのルートフォルダ
 - <DbFolder> DBのサブフォルダ、階層的に記述される
 - <DbItem> フォルダに所属するDBの数だけ記述される
- <PcmRenderParams> 描画パラメータセット
 - <RenderParams> 各描画パラメータセットの数だけ記述される
- <PcmDispModes> 表示モード
 - <PcmDispMode> 各表示モードの数だけ記述される
- <SystemPalette> 環境1のシステムパレット（描画パラメータ）
 - <RenderParams> 描画パラメータ
- <SystemEnvParams> プロジェクトの環境設定（主として環境1、2）
- <IndexMap> インデックスマップ（あれば）
 - <PcmImage> イメージデータ
- <PcmHMeshProject> 標高メッシュプロジェクト（あれば）
 - <PcmHMesh> 個別の標高メッシュデータ
- <PcmPictures> 背景ピクチャ（あれば）
 - <PcmPicture> 個別の背景ピクチャデータ
- <ThumbnailImage> サムネイルイメージ（あれば）
 - <PcmImage> イメージデータ
- <ProjectScript> プロジェクト内スクリプト
- <AreaMap> エリアマッププロジェクト（あれば）
 - <PcmProject> プロジェクトデータ
- <PcmQShape> クイックシェイプデータ（あれば）
- <PcmWalline> 広域ベクタ情報
 - <PcmWvecSlot> 広域ベクタスロット情報

<PcmWaLine> 広域イメージ情報
 <PcmWai Layer> 広域イメージレイヤ情報
 <BkProjects> 背景プロジェクト情報
 <BkProject> 個別の背景プロジェクトの記述

RootLayerFolder レイヤのフォルダ構造を記述する

<RootLayerFolder> レイヤのルートフォルダ
 属性 Title タイトル（プロジェクトのタイトルと同じ）
 Children このフォルダに所属するサブフォルダ数
 Items このフォルダに所属するレイヤ数（*必須）

<LayerFolder> レイヤのサブフォルダ、階層的に記述される

属性 Title タイトル
 Children このフォルダに所属するサブフォルダ数
 Items このフォルダに所属するレイヤ数（*必須）

<LayerItem> フォルダに所属するレイヤ名、レイヤの数だけ記述される

属性 Index フォルダ内でのインデックス（0から）
 （読み込み時には参照されない）

RootDbFolder DBのフォルダ構造を記述する

<RootDbFolder> レイヤのルートフォルダ
 属性 Title タイトル（プロジェクトのタイトルと同じ）
 Children このフォルダに所属するサブフォルダ数
 Items このフォルダに所属するDB数（*必須）

<DbFolder> DBのサブフォルダ、階層的に記述される

属性 Title タイトル
 Children このフォルダに所属するサブフォルダ数
 Items このフォルダに所属するDB数（*必須）

<DbItem> フォルダに所属するDB名、DBの数だけ記述される

属性 Index フォルダ内でのインデックス（0から）
 （読み込み時には参照されない）

PcmLayer

<PcmLayer> レイヤデータ

<Title> タイトル

<Status> 状態 0: 非表示 1: 表示

<Memo> メモ (CDATA形式で格納)

<CoordInfo> 座標系情報

<Flags>

属性 Pol Type ポリゴンタイプ 0: 構造化 1: 1 アーク 1 ポリゴン

Pol CPosType ポリゴン中心点 1: 作成 2: 作成して固定

Pol FillLevel ポリゴンフィルレベル 0 (低位) - 3 (最高位)

NoTextAlign 1: 属性表示文字列を再配置しない

NoAttrInq 属性照会対象外

TextInScreen 文字列部分表示の抑制

<Nodes> ノードデータ

<Node> 個別のノードデータ

属性 ID 内部ID (1 から)

Flag 個別フラグ (16 進表記) ビットの組み合わせ

00000001 : 選択状態

00000004 : エラー状態

TM 更新日時 "2001/ 9/25 13: 08: 29" のように記述

P 論理座標値(x, y, z) (* 必須)

A 接続アーク 接続するアーク数だけそのアークのIDをカンマ

区切りで記述、入ってくるアークはその内部番号にマイナスをつける

<Arcs> アークデータ

<Arc> 個別のアークデータ

属性 ID 内部ID (1 から)

Flag 個別フラグ (16 進表記) ビットの組み合わせ

00000001 : 選択状態

00000004 : エラー状態

TM 更新日時 "2001/ 9/25 13: 08: 29" のように記述

N1 起点側ノードID

N2 終点側ノードID

RA 右側ポリゴンID

LA 左側ポリゴンID

CP 代表点論理座標値(x, y, z) z=1 有効
<AP> 論理座標値(x, y, z)を補間点の数分記述する (* 必須)

<Pol s> ポリゴンデータ

<Pol > 個別のポリゴンデータ

属性 ID 内部ID (0 から) 0 は仮定の親ポリゴン (* 0のみ必須)

Flag 個別フラグ (16 進表記) ビットの組み合わせ

00000001 : 選択状態

00000004 : エラー状態

00000008 : ディスエーブル状態

TM 更新日時 "2001/ 9/25 13: 08: 29"のように記述

PAR 親ポリゴンID

CP 代表点論理座標値(x, y, z) z=1 有効、z=2 有効かつ固定

<PBA> 構成アークID ポリゴンを右回りにトレースするように、
その数分を記述する、アークを逆にたどる場合はIDにマイナスをつける
(* 必須)

<PCH> 子ポリゴンIDをその数分記述する (* 必須)

<Pnts> ポイントデータ

<Pnt> 個別のポイントデータ

属性 ID 内部ID (1 から)

Flag 個別フラグ (16 進表記) ビットの組み合わせ

00000001 : 選択状態

00000004 : エラー状態

TM 更新日時 "2001/ 9/25 13: 08: 29"のように記述

P 論理座標値(x, y, z) (* 必須)

<NrmPnts> 正規化基準点データ

<NrmPnts> 個別の正規化基準点データ

属性 ID 内部ID (1 から)

Flag 個別フラグ (16 進表記) ビットの組み合わせ

00000001 : 選択状態

00000004 : エラー状態

TM 更新日時 "2001/ 9/25 13: 08: 29"のように記述

P 論理座標値(x, y, z) (* 必須)

R 実座標値(x, y, z)

CoordType . . . 座標系タイプ 1: 直角 2: 経緯度 3: ペーパー
W 重み

<Unions> ユニオンデータ

<Union> 個別のユニオンデータ

属性 ID 内部ID (1 から)

Flag 個別フラグ (16 進表記) ビットの組み合わせ

00000001 : 選択状態

00000004 : エラー状態

TM 更新日時 "2001/ 9/25 13: 08: 29" のように記述

Pilot パイロットユニオンのインデックス

0: パイロットユニオンなし

1 から: パイロットユニオンのインデックス

<UnionMember> 所属する要素の ID をその数分記述する (* 必須)

属性 Type . . . 要素タイプ ARC: アーク NODE: ノード

POL: ポリゴン PNT: ポイント

<ArcDb> アークの内部属性データ

<PcmDb> DB データの記述

<NodeDb> ノードの内部属性データ

<PcmDb> DB データの記述

<PolDb> ポリゴンの内部属性データ

<PcmDb> DB データの記述

<PntDb> ポイントの内部属性データ

<PcmDb> DB データの記述

<LayerDisps> レイヤ表示モード

<LayerDisp> 要素ごとの表示モード

属性

Type . . . 要素タイプ ARC: アーク NODE: ノード

(* 必須)

POL: ポリゴン PNT: ポイント

BK 0: 前景時 1: 背景時

(* 必須)

<LDShape> 形状の表示 On(1)/Off(0)

アーク: 線形、 補間点、 方向、 代表点、

(未使用)、(未使用)、(未使用)、(未使用)

ノード: 端点、 結合点、 シンボル、(未使用)、

(未使用)、(未使用)、(未使用)、(未使用)

ポリゴン：フィル、(未使用)、(未使用)、代表点、
(未使用)、(未使用)、(未使用)、(未使用)

ポイント：点位置、シンボル、(未使用)、(未使用)、
(未使用)、(未使用)、(未使用)、(未使用)

<LDAttrib> 補助属性の表示 On(1)/Off(0)

アーク：座標、座標(Z)、長さ、拡張パターン、
中点に表示、回転に連動しない、ユニオン代表表示、内部ID

ノード：座標、座標(Z)、(未使用)、拡張パターン、
(未使用)、回転に連動しない、ユニオン代表表示、内部ID

ポリゴン：面積、周長、(未使用)、拡張パターン、
中心点に表示、回転に連動しない、ユニオン代表表示、内部ID

ポイント：座標、座標(Z)、(未使用)、拡張パターン、
(未使用)、回転に連動しない、ユニオン代表表示、内部ID

<LDOptions> その他

属性

Horizontal 並べて表示

SizeFix サイズ固定

NoGdiplus 拡張グラフィックス適応しない

NoMark 強調表示なし

 使用フォント

属性 Name フォントフェイス名

Height 高さ (ポイント)

<LayerImage> レイヤの背景イメージ

<Flags>

属性 Di sp 表示、非表示

Level 表示レベル 1: ベクタと同一レベル

Preview プレビューの On/Off

Color モノクロイメージの表示色 R, G, B (各 0 - 255)

BitMask ビットマスク 16 進法で記述

<Alpha> アルファブレンドあり、その設定値 (0 - 255)

<ColorTP> 透過モード、透過色 R, G, B (各 0 - 255)

<ImagePath> 外部ファイルの場合、そのパス名

<PcmImage> 内部ファイルの場合、そのイメージ情報

<ArcRender> アークの描画パラメータ名

<NodeRender> ノードの描画パラメータ名
<Pol Render> ポリゴンの描画パラメータ名
<PntRender> ポイントの描画パラメータ名

PcmDb

<PcmDb> 属性 DB データ

<Title> タイトル
<Status> 状態 0: 非表示 1: 表示
<DispMode> 表示モード 0: リスト 1: カード
<LockField> スクロールロック数
<Memo> メモ (CDATA形式で格納)
 使用フォント
 属性 Name フォントフェイス名
 Height 高さ (ポイント)
<DAOLink> 外部 DB リンク情報 (あれば)
 属性 Flag 0: リンクしていない 1: リンクしている
<Mode> 0: クエリ 1: テーブル 2: SQL 文
<Title> DB 名
<Path> パス名
<Connect> 接続情報
<SQL> SQL 文
<TableName> テーブル名
<QueryName> クエリ名
 (*) クエリの場合 Mode: 0 で<Title><SQL><TableName>は無視できる
 (*) テーブルの場合 Mode: 1 で<Title><SQL><QueryName>は無視できる
 (*) SQL 文の場合 Mode: 2 で<QueryName><TableName>は無視できる
<ADOLink> 外部 ADO リンク情報 (あれば)
 属性 Flag 0: リンクしていない 1: リンクしている
<Mode> 1: テーブル 2: SQL 文 3: プロシージャ
<Connect> 接続情報
<SQL> SQL 文
<TableName> テーブル名
<ProcName> プロシージャ名

<FieldDefs> フィールドの定義
<FieldDef> 個別のフィールドの定義
 属性 Name フィールド名
 Type 型名
 DateTimeType 日付型の種別 (16進表記)

DateTimeTypeEx . . . 日付時刻型 区切文字
 Align . . . 文字の配置 LEFT: 左寄せ CENTER: 中 RIGHT: 右寄せ
 FieldSize . . . フィールドサイズ (ピクセル値)
 Exponent . . . 指数表記
 HEX . . . 16 進表記
 Currency . . . 3 桁区切り表記
 Disp1 . . . 表示桁 1
 Disp2 . . . 表示桁 2 (小数以下)
 DispKeyF . . . 前景時表示対象
 DispKeyB . . . 背景時表示対象
 RenderKey . . . 描画キイ
 AttachKey . . . 属性付与キイ
 SearchKey . . . 属性検索キイ
 HideWin . . . ウィンドウ非表示
 HideInq . . . 属性照会非表示
 HideMenu . . . 検索・ソートメニュー非表示
 HideSrch . . . 属性検索非表示
 Qdisp . . . クイック属性照会対象
 Relation . . . リレーション対象
 IGC . . . インテリジェントジオコーディング対象
 <Head> 接頭語
 属性 Hide 表示しない
 <Tail> 接尾語
 属性 Hide 表示しない

 <DataBaseLink> データベースリンク設定 (あれば)
 属性 Status 1: 設定あり (リンク先なし) 2: 設定あり (有効)
 Mode 0: 標準 1: 参照リンク 2: マルチリンク
 <DbName> リンク先データベース名
 <RefField> 参照フィールド (参照リンクの時)
 <KeyField> リンク先データベースキイフィールド
 <MapField> リンク先データベースデータフィールド

 <FieldCalc> 計算フィールド設定 (あれば)
 属性 Flag 1: 設定有効 0: 設定無効

<FieldRank> ランキングフィールド設定 (あれば)
 属性 Flag 1: 設定有効 0: 設定無効
 Ref 参照フィールド名
 <RankDef> ランク定義 設定数分だけ記述される
 属性 Flag 1: 設定有効 0: 設定無効
 Rank ランクID
 Range0 レンジ下限
 Range1 レンジ上限

<ExRecords> 特殊レコードの設定
 <ExRec> 個別の特殊レコードの設定
 属性 ID 0: 初期値 1: 属性付与 2: 属性検索
 <Fd> 各フィールドデータ
 属性 ID フィールドのインデックス (0 から)

<Records> 特殊レコードの設定
 属性 Num 総レコード数 フィールドが1もない特殊なDBでは (*必須)
 <Rec> 個別の特殊レコードの設定
 属性 M 1: 選択レコード
 <Fd> 各フィールドデータ
 属性 ID フィールドのインデックス (0 から)

<DbSearchCore> 検索設定
 <Options> 検索設定オプション
 属性 ClearMark 1: 一旦選択をクリアして実行
 MarkedOnly 1: 選択レコードのみ対象 (絞込み)
 <SKEY> 検索キー
 属性 ID 1: 一旦選択をクリアして実行
 KeyCheck
 Field
 RefKey
 RefFlag
 Key
 Mode
 AndOr

RenderParams

<RenderParams> 描画パラメータデータ

<Title> タイトル

<ArcPens> アークペンの定義

<ArcPen> 個別のアークペンの定義

属性 Caption キャプション

Range0 レンジ下限

Range1 レンジ上限

Style ペンスタイル

SOLID DASH DOT DASHDOT DASHDOTDOT NULL USERSTYLE

EndCap 端点キャップ SQUARE FLAT ROUND

Join 結合キャップ BEVEL MITER ROUND

Pattern ペンパターンスタイル SOLID BITMAP DIAGONAL

CROSS DIAGCROSS FDIAGONAL HORIZONTAL VERTICAL

Color 表示色 R, G, B (各 0 - 255)

Width 線幅(mm)

Alpha アルファブレンド値 (0-255)

Line2D 拡張線種コード

<DashStyle> USERSTYLE のダッシュスタイル指定

(実部、虚部) の最大6組までの組み合わせ

<BitmapFile> ビットマップパターン時のパターンイメージファイル

(*)イメージデータの処理参照

<VpatPen> ベクタシンボルによるラインパターンの場合

属性 Factor ファクター

FixSize 1: サイズ固定

WidthCtrl 1: 線幅指定

Fit SEGMENT: 位相調整

EndCap SQUARE、FLAT、ROUND

Join BEVEL、MITER、ROUND

<VSymbol > ベクタシンボル(*)後述 が後続する

<ScaleDispControl > 縮尺制御

属性 Ctrl 縮尺の On/Off

MinDenomi 最小縮尺の分母

MaxDenomi 最大縮尺の分母

<Pol Brushes> ポリゴンブラシの定義

<Pol Brush> 個別のポリゴンブラシの定義

属性 Caption キャプション

Range0 レンジ下限

Range1 レンジ上限

Pattern ブラシパターンスタイル SOLID BITMAP DIAGONAL
CROSS DIAGONAL FDIAGONAL HORIZONTAL
VERTICAL HOLLOW SYMBOL
10 から 62 (拡張ハッチ)

Mode モード NONE TRANSPARENT PATHGRADIENT
PATHGRADIENT_EC PATHGRADIENT_SURF PATHGRADIENT_SURF_EC
LINEARGRADIENT_0 LINEARGRADIENT_45 LINEARGRADIENT_90
LINEARGRADIENT_135 LINEARGRADIENT_180 LINEARGRADIENT_225
LINEARGRADIENT_270 LINEARGRADIENT_315

Color 表示色 R, G, B (各 0 - 255)

ColorTP 透過色 R, G, B (各 0 - 255)

Width 線幅(mm)

Alpha アルファブレンド値 (0-255)

Alpha2 アルファブレンド値 (0-255)

Gamma ガンマ補正 On/Off

ExBrush 拡張ブラシコード

Factor ファクター (ベクタシンボルの場合)

SizeFix サイズ固定 On/Off (ベクタシンボルの場合)

<BitmapFile> ビットマップパターン時のパターンイメージファイル
(*)イメージデータの処理参照

<VSymbol > ベクタシンボル (*)後述

<ScaleDispControl > 縮尺制御

属性 Ctrl 縮尺の On/Off

MinDenomi 最小縮尺の分母

MaxDenomi 最大縮尺の分母

<PntPats> ポイントパターンの定義

<PntPat> 個別のパターンの定義

属性 Caption キャプション

Range0 レンジ下限

Range0 レンジ上限
 tpMode 透過モード(ビットマップパターン時)
 ColorTP . . 透過色 R, G, B (各 0 – 255) (ビットマップパターン時)
 Factor ファクター (ベクタシンボルの場合)
 Alpha アルファブレンド値 (0-255)
 Spot スポット位置(x, y)
 ExPat 拡張パターンコード

<BitmapFile> . . ビットマップパターン時のパターンイメージファイル
 (*)イメージデータの処理参照

<VSymbol > ベクタシンボル (*)後述

<ScaleDispControl > 縮尺制御

属性 Ctrl 縮尺の On/Off
 MinDenomi 最小縮尺の分母
 MaxDenomi 最大縮尺の分母

<ArcArrows> アーク方向矢印パターンの定義

<PntPat> 個別のパターンの定義

<TextBoxes> 文字ボックスパターンの定義

<PntPat> 個別のパターンの定義

<CoordInfo> 座標系情報 (背景ピクチャ時)

<PaletteWindow> パレットウィンドウ情報

<IDLlist> 表示項目 表示される項目をリストする

(例) Pen(0), Pen(1), Pen(3), Pen(4), Brush(1), Brush(2),
 PntPat(0), TextBox(0), ArcArrow(1)

<Mode> 状態

属性 ArcPen ペンの表示・非表示
 Pol Brush ブラシの表示・非表示
 PntPat ポイントパターンの表示・非表示
 ArcArrow アーク方向矢印パターンの表示・非表示
 TextBox 文字ボックスパターンの表示・非表示
 Caption キャプションの表示・非表示
 Range レンジの表示・非表示
 Dan 段数 (列数で決める時は 0)

Retsu 列数 (段数で決める時は 0)
 StretchText 文字サイズを調整する
 Hi deNul l Pen 陰線は表示しない
 Hi deNul l Brush 空のブラシは表示しない
 Hi deNul l Pat 空のパターンは表示しない
 Hi deDefPen デフォルトのペンは表示しない
 Hi deDefBrush デフォルトのブラシは表示しない
 Hi deDefPat デフォルトのパターンは表示しない

 使用フォント
 属性 Name フォントフェイス名
 Height 高さ (ポイント)
 Color 表示色 (R, G, B) (各 0 - 255)
 <Frame> 背景ピクチャ時の状態
 属性 Title タイトルの表示・非表示
 Frame フレームの表示・非表示
 Pol Frame ポリゴンブラシの枠線の表示・非表示
 FrameWidth フレームの枠線の幅 (mm)
 Pol FrameWidth ポリゴンブラシの枠線の幅 (mm)
 <Window> ウィンドウ表示時の状態
 属性 NoFrame タイトルの表示・非表示
 X X 位置 (スクリーン座標 ピクセル)
 Y Y 位置 (スクリーン座標 ピクセル)
 Width ウィンドウフレームの幅 (ピクセル)
 Height ウィンドウフレームの高さ (ピクセル)
 Zoom 最大化表示

VSymbol

< VSymbol > ベクタシンボルデータ

属性 Rotation 回転角度
 Rect シンボルの外接長方形 左下、右上座標

< VPatSegment > ベクタシンボルを構成するセグメントデータ
 構成数分だけ現われる (*** 必須**)

属性 Type セグメントタイプ Poly line か Polygon

Pol y l i n e の場合

<ArcPen>要素が現われる

Pol y gon の場合

<Pol Brush>要素が現われる

<POS> . . . セグメントの座標列データ (x, y) の組み合わせで点数分 (* 必須)

PcmDispMode

< PcmDispMode> 表示モードパラメータデータ

<Title> タイトル

<Mode> 各表示モードパラメータ

属性 Grid グリッドの表示・非表示

GridCross グリッドの十字表示

GridCoord グリッドの座標表示

GridAuto グリッドの間隔自動

GridSpace グリッドの間隔指定

WaLine 広域ベクタの表示・非表示

Wai 広域イメージの表示・非表示

BkPicture 背景ピクチャの表示・非表示

ChukiAlign 属性表示の再配置

BkColor 背景色に固定

IndirectDraw 一括描画モード

Union ユニオン代表表示

HiDeBpos 正規化基準点非表示

InScreenText 文字列部分表示の抑制

QuickShape クイックシェイプの表示・非表示

BackProject 背景プロジェクトの表示

0: 非表示 1: 表示 3: 表示 (元のプロジェクト表示モード使用)

<Foreground> 前景レイヤ表示パラメータ

<Background> 背景レイヤ表示パラメータ

属性 (Foreground、 Background 共通)

ArcLine アーク線形

ArcVertex アーク補間点

ArcArrow アーク方向

ArcAttrib アーク属性

TNode 端点ノード

JNode 結合ノード

NodeAttrib ノード属性

PolFill ポリゴンフィル

PolAttrib ポリゴン属性

Pnt ポイント位置

PntAttrib ポイント属性

Frame 図郭
Image レイヤ背景イメージ
ScaleCtrl 縮尺表示制御

<DrawOrder> 描画順位のカスタマイズ
(説明なし)

PcmImage

<PcmImage> イメージデータ

<Title> タイトル

<Memo> メモ (CDATA形式で格納)

<PathName> もとのファイルのパス名

<OrgPathName> もとのファイルのパス名 (内部データの場合)

(*PathName、OrgPathName はどちらか、(どちらも出現しない場合もある)

<BitmapInfo> ビットマップの情報

属性 Width 幅(ピクセル)

Height 高さ(ピクセル)

Bits カラービット数

<TransparentColor> 透過色の R, G, B (各 0 - 255) (あれば)

<NAI> PC-Mapping 固有情報

属性 Resolution 解像度 (DPI)

Compress 圧縮方法

LZ77 (標準) JPEG NONE (なし) ZPPK (Ver4 互換)

TiffCompress Tiff 保存時の圧縮

0: 非圧縮 1: LZW 2: packbits 3: CCITT Group 3

4: CCITT Group 3 FAX 5 : CCITT Group 4 2D

JpegMode JPEG 圧縮モード 0: 標準 1: プログレッシブ

JpegQ JPEG 圧縮の品質 10 (低品位) - 100(高品位)

<NewFilePath> 格納されたイメージのパス名 (*** 必須**)

(*) イメージデータは、モノクロ画像に関しては TIFF (CCITT G4 圧縮)、その他の画像に関しては PNG ファイルにして専用のフォルダに保存され、PC-Mapping 交換データとしてはそのファイル名が記述される。

PcmMetafile

<PcmMetafile> メタファイルデータ

<Title> タイトル

<MetafilePath> 格納されたメタファイルのパス名 (*** 必須**)

(*) メタファイルは ".emf" のメタファイルファイルとして専用のフォルダに保存され、PC-Mapping 交換データとしてはそのファイル名が記述される。

PcmHMeshProject

< PcmHMeshProject > 標高メッシュプロジェクト

< Title > タイトル

< CoordInfo > 座標系情報

< PcmHMesh > 各標高メッシュデータ (*** 必須**)

存在するメッシュデータ分だけ出現する

< Title > タイトル

< MeshCoord > このメッシュデータの図郭座標

属性 Rect 図郭座標 左下、右上

CoordType 1: 直角座標系 2: 経緯度座標系

JGD 1: 世界測地系

< DataInfo > このメッシュデータ情報 (*** 必須**)

属性 Width 横方向メッシュ数 (*** 必須**)

Height 縦方向メッシュ数 (*** 必須**)

HeightFactor 高さをmに換算するファクター (*** 必須**)

UPP 水平方向解像度 (m)

< HeightData > 高さデータ (*** 必須**)

属性 Min 高さの最小値

Max 高さの最大値

< LD > 1 水平方向分の高さデータ (*** 必須**)

属性 N ライン番号 0 から (縦方向メッシュ数 - 1) まで
横方向メッシュ数分の高さデータが並ぶ

-9998 は無効領域 -9999 は海部を意味する

1 ラインすべてが無効領域の場合は、そのラインを省略する

PcmPicture

< PcmPicture> 背景ピクチャ

<Title> タイトル

<Type> 背景ピクチャの種別

Image Metafile Project DB Palette ScaleBar Compass

<Status> 状態 0: 非表示 1: 表示

<Level> 表示レベル 0 (最下位) から 3 (最上位)

<CoordInfo> 座標系情報

以下は背景ピクチャの種別によって出現が異なる

スケールバーの場合

後続なし

コンパスバーの場合

後続なし

イメージの場合

<SuspendRotation> 1: 回転に連動しない

<Options> 諸設定

属性 ImageColor モノクロビットマップの表示色 (R, G, B)

Transparent 1: 透過モード

TpColor 透過色 (R, G, B)

BitMask ビットマスク (16 進表記)

Alpha アルファブレンド値 (0 から 255)

<PcmImage> イメージデータ

メタファイルの場合

<SuspendRotation> 1: 回転に連動しない

<PcmMetafile> メタファイルデータ

パレット(凡例)の場合

<RenderParams> 描画パラメータデータ

プロジェクトの場合

<PcmProject> プロジェクトデータ

データベース (DB)の場合

<SuspendRotation> 1: 回転に連動しない

<Options> 諸設定

- 属性 FontName 表示フォントフェイス名
- FontHeight 文字高さ(ポイント数)
- SizeFix サイズを固定
- TextColor 文字色 (R, G, B)
- FieldName 1: フィールド名表示
- SelectedRec 1: 選択レコードのみ
- Frame 1: 枠線
- FrameColor 枠線色 (R, G, B)
- FrameWidth 枠線幅
- Line 1: 罫線あり
- LineColor 罫線色 (R, G, B)
- LineWidth 罫線幅
- Fill 1: 背景塗りつぶしあり
- FillColor 背景色 (R, G, B)

<PcmDb> DB データ

Coordl nfo

<Coordl nfo> 座標系情報

<CoordType>

属性 Type 座標系タイプ 1: 直角 2: 経緯度 3: ペーパー
JGD 1: 世界測地系 0: 日本測地系

<CoordZ>

属性 Offset Z 値の原点
Factor Z 値の解像度

直角座標系の場合

<RectQP> 左下、右上の座標
<RectResol uti on> 分解能(解像度) 1 mあたりの論理ピクセル数
<RectKei > 系 1-19
<UtmZone> UTM ゾーン番号 (UTM の場合)
<RectScal eDenomi > 縮尺分母

経緯度座標系の場合

<DegQP> 左下、右上の座標
<DegResol uti on> 分解能(解像度)
属性 Horizontal Pi xel 横方向論理ピクセル数
Horizontal Uni t 上記に該当する経度差
Verti cal Pi xel 縦方向論理ピクセル数
Verti cal Uni t 上記に該当する緯度差
<DegScal eDenomi > 縮尺分母

ペーパー座標系の場合

<PaperSi ze> ペーパーサイズ 幅、高さ (mm)
<PaperResol uti on> 分解能(解像度)
<PaperScal eDenomi > 縮尺分母
<PaperOri gi n> 原点の座標 (x, y)

PcmWaLine

<PcmWaLine> 広域ベクタ情報

<Cache> キャッシュ情報

属性 Num キャッシュするレイヤ数

PcmWvecSlot

<PcmWvecSlot> 広域ベクタスロット情報

<Title> タイトル

<Status> 状態 0: 非表示 1: 表示

<Flags> 表示オプション

属性 ScaleCtrl 1: 縮尺表示制御のオーバーライト

ScaleMinDenomi 最小縮尺の分母

ScaleMaxDenomi 最大縮尺の分母

NoAttrInq 1: 属性照会対象外

NoTextAlign 1: 属性表示位置の再配置をしない

TextInScreen 1: 文字列部分表示の抑制

<WvecLayerInfo> レイヤ情報 (レイヤの数分出現する)

属性 Status 状態 0: 非表示 1: 表示

Path レイヤファイルのパス名

ScaleCtrl 1: 縮尺表示制御

ScaleMinDenomi 最小縮尺の分母

ScaleMaxDenomi 最大縮尺の分母

PcmWai

<PcmWai > 広域イメージ情報

<Cache> キャッシュ情報

属性 MB キャッシュサイズ Mbyte 単位

< Options>

属性 DrawAllLayer 1: 全レイヤ同時表示

PcmWai Layer

<PcmWai Layer> 広域イメージレイヤ情報 通常 16レイヤ分出現する

<Title> タイトル

<Flags> 表示オプション

属性 Hide 1: 非表示

Color モノクロビットマップの表示色 (R, G, B)

BitMask ビットマスク (16進記法)

TopLevel 1: ベクタと同一レベルで表示

ColorTP 透過色 (R, G, B)

Alpha アルファブレンド値 (0 - 255)

<WAI > イメージ情報 (イメージの数分出現する)

属性 Path イメージファイルのパス名

CT 座標系種別 RECT(直角) DEG(経緯度) PAPER(ペーパー)

W イメージの幅 (ピクセル数)

H イメージの高さ (ピクセル数)

WE 重み

K 19座標系 (1 - 19)

RC 座標枠: 左下 X Y 右上 X Y

PI ペーパー座標枠: サイズ幅、高さ、縮尺分母 原点 X Y

BkProjects

<BkProjects> 背景プロジェクト情報

BkProject

<BkProjects > 個別の背景プロジェクト情報

<Status> 状態 0: 非表示 1: 表示

<FilePath> ローカルデータの場合、そのパス名

<HttpConnect> ネットワークデータの場合

属性 Url データの存在するネットワーク URL

HttpOrgPath サーバー側でのパス名

UserName ユーザ名 (暗号化される) (*)

Password パスワード (暗号化される) (*)

<BkProjectDispModes> 背景プロジェクト用としての表示モード

<PcmDispMode> 存在する表示モード分記述される

(*) 専用に暗号化されるので、他のシステムからユーザ名、パスワードのある背景プロジェクトを記述することはできない

PcmQShape

<PcmQShape> クイックシェイプ

<Title> タイトル

以下はクイックシェイプの種別ごとに出現する

<QShapeV> 線、面

属性	Type	. . .	1: 折れ線 2: 四角 3: 円 4: 閉図形 5: 矢印 (* 必須)
	ulD	要素を特定するユニークなID (16進16桁まで)
	Fix	サイズ固定 1: 固定 0: 相対 (省略時は「固定」)
	LineType	線種 0: SOLID 1: DASH 2: DOT 3: DASHDOT 4: DASHDOTDOT 5: HIDDEN
	Width	線幅(mm)
	Color	線色(R, G, B)
	FillColor	塗りつぶし色(R, G, B)
	FillType	塗りつぶしタイプ
	Alpha	アルファブレンド (0.00から 1.00まで)
	Arrow	矢印の大きさ(mm)
	ArrowFlag	1: 両方向矢印
	<POS>	(x, y)の座標列 (* 必須)
	<QShapeMemo>	注釈 (テキスト) あれば

<QShapeS> シンボル

属性	Type	. . .	11: 四角 12: 円 13: ダイア 14: 三角 15: 逆三角 (* 必須)
	ulD	要素を特定するユニークなID (16進16桁まで)
	Fix	サイズ固定 1: 固定 0: 相対 (省略時は「固定」)
	Pos	座標(x, y) (* 必須)
	Color	線色(R, G, B)
	Size	大きさ(mm)
	<QShapeMemo>	注釈 (テキスト) あれば

<QShapeT> 文字列

属性	Type	91: 文字列
	ulD	要素を特定するユニークなID (16進16桁まで)
	Fix	サイズ固定 1: 固定 0: 相対 (省略時は「固定」)
	Pos	座標(x, y) (* 必須)

Color 線色 (R, G, B)
Height 文字高 (mm)
<QShapeMemo> 注釈 (テキスト) あれば

<QShapeT> ポイント描画パターン

属性 Type 81: 文字列
uID 要素を特定するユニークな ID (16 進 16 桁まで)
Fix サイズ固定 1: 固定 0: 相対 (省略時は「固定」)
Pos 座標 (x, y)
RenderID ポイントパターン ID
<QShapeMemo> 注釈 (テキスト) あれば